

第5回町民会議(H25.8.22)グループ報告概要【区分別】

住民のこと

- ・それぞれのグループで居場所づくりをする。
- ・住民参加と区別がつかない。
- ・情報共有しながら住民自ら動いていく。
- ・普段からの声かけに努める。顔見知りになる。(以上福祉 G)

- ・一緒に取り組めること。
- ・住民が連携してみどりの良さ・町の良さを理解し伝える。(以上みどり G)

- ・住んでいても三芳町のことを知らない。町を再認識すること。
- ・コミュニケーションの希薄もある。地域によって住民のつながり方が違う。
- ・地域間の情報発信・交流が重要。いろいろな会や行事があるが知らない人が多い。神輿の会とか、あるのは知っていても参加の仕方が分からない。閉鎖的？なのは良くない。
- ・PTA など若い人の参加を促せる。PTA 等の経験が地域のつながりの広がりのきっかけとなる。
- ・短期・長期に考えること。特に短期には住民意見の場が必要。(以上インフラ G)

- ・情報などは待っているのではなく自ら取りに行くこと。(広報・インターネット・公民館・図書館など) 双方向が大事。(以上コミュニティ G)

議会・行政のこと

- 議会 ・基本構想だけに関与し議決している。実施計画まで議決すべき。まちづくり計画にまで及んでいない。
 - ・議員が政策をつくり住民の中に入ってくるべき。
- 行政 ・行政からのアウトリーチで住民ニーズを把握。
 - ・情報発信の仕方が大事。政策決定プロセスの最後が分からない。最終的な判断がどのように行われたのか
 - ・福祉分野では社協とうまく折り合いをつけるべき。区別があいまい。(以上福祉 G)

- 行政 ・住民参加メニューをたくさん用意する。行政がかまないと無理。／参加できる仕組みを作るのは行政の役割。
 - ・やった成果が見えるように。町外への PR(以上みどり G)

- ・情報発信の強化が必要。例えば道路計画はこうしますよとか、住民の声を吸い上げて。判断基準となる基礎データをきちんと整理して提供してほしい。
- ・どれだけの住民がその区域にいるのかとか。
- ・将来を見据えて議会で揉んでほしい。将来を見据えた都市計画の策定と実行が発展に繋がる。(以上インフラ G)

議会… 住民の負担に応えるべくしっかりやること。住民はそれを監視する。
行政… 行政は役人、役に立つ人の集まりである。その業務を監視すること。
共通… 情報発信が大事。(以上コミュニティ G)

住民参加のこと

- ・コンセンサスを得たことに参加していくこと。
- ・いろんな人と接点を持つこと。新しい住民との断絶や格差を知り、その上で参加していくこと。
(以上福祉 G)

- ・身近なところ、地域に密着度が高い事業に参加。意見を言える制度・仕組み。事業等に参加して決めたことは、参加した住民の意識も高くなる。
- ・例えば並木が急にできる。誰が決めたのか。
- ・おしきせになっている。身近なものが知らないうちに決まっている。(以上みどり G)

- ・様々な人が参加してまちの方向性とかを話し合うこういう場をもっと増やすべきだ。
- ・年代もいろいろ、できれば 20 代 30 代の若い人への配慮を。参加しやすい時間の設定。
- ・みよしまつり以外にも特徴あるイベントは数あってもよい。これが参加の一步になる。
- ・具体的な見通しがある短期的な計画について提言する。(以上インフラ G)

- ・住民はできるだけ参加して町を盛り上げること。それを保障するのが自治基本条例。
- ・自治基本条例が何なのかおおもとの議論もすべき。積極的な議論をすること。
(以上コミュニティ G)